

# 保健だより 2月

平成 31 年 2 月 14 日  
金沢二水高等学校  
保 健 室

## 2月の保健目標

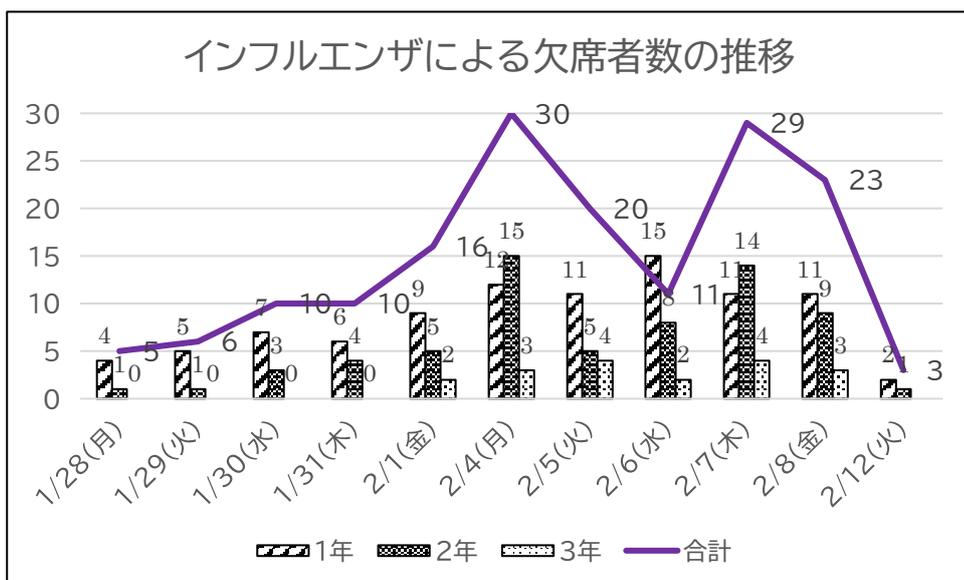
感染症に気をつけよう！



2月に入り気温差が激しい日が続いています。今年は、全国的にインフルエンザが猛威を振るい、47都道府県でインフルエンザの流行が「警報レベル」となりました。

本校では1月に最初の感染者が出て、少ない人数で推移していましたが、2月に入り感染者が急増しました。2月4日(月)～2月6日(水)には、2年生の1クラスで学級閉鎖措置を取りました。

厚生労働省によると、A型の2種類（H3N2：何の前兆もなく突然高熱が出る、H1N1pdm：喉の痛みや咳、頭痛などの前兆があり発熱）が同時拡大していて流行を深刻化させているとのことです。現在、2種類のウイルスは半々で流行しているため、A型に2回罹る可能性もあります。また、2月下旬から4月にかけてはB型が流行しますので、しばらくはインフルエンザの予防に細心の注意が必要です。手洗いの励行、アルコール消毒の使用、教室の換気、マスクの使用（咳エチケット）などみなさん一人一人の予防意識をさらに高めて下さい。



「病欠届」について  
インフルエンザ警報の発令に伴い、当面の間、インフルエンザの証明は「病欠届」でも可とします。詳しくは2月4日付け文書をご確認ください。

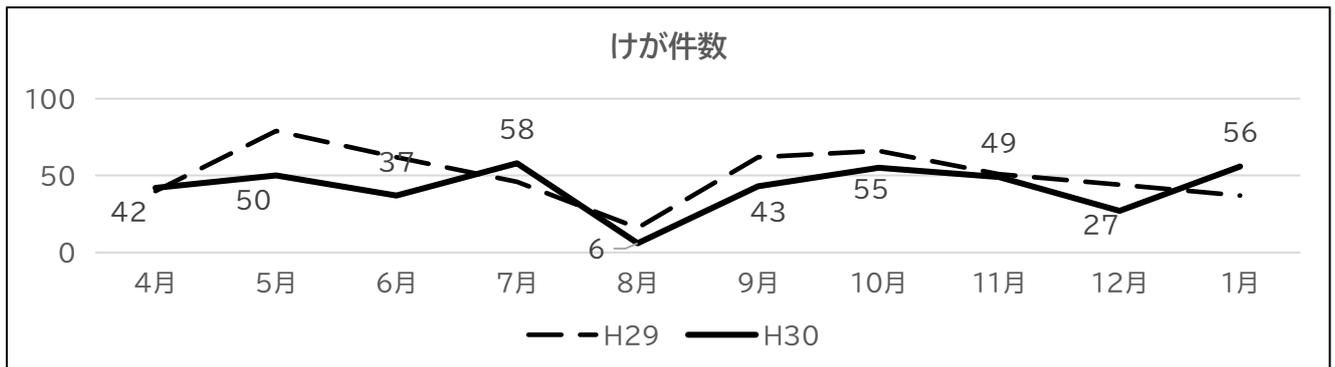
### 予防接種率との関係

インフルエンザの発症日、解熱日を間違えないように確認してください。出席停止期間より早く登校すると、感染が拡大しますのでよろしくお願いします！

H31.2.8 現在

学年	予防接種率（1月）	罹患者数	罹患者の予防接種者数	割合
1年	37.4%	50人	12人	24.0%
2年	40.9%	53人	17人	32.1%
3年	78.7%	13人	10人	76.9%
全学年	52.2%	116人	39人	33.6%

冬は、怪我が増える季節です。登下校中の転倒による怪我や、体育や部活動での捻挫や目の怪我で保健室に来る生徒が増えています。特に今年は1月の怪我が多かったです。



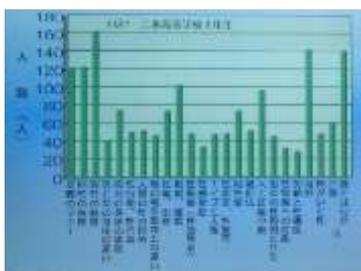
## 冬のけがを防ぐポイント



1. 天気予報をチェックする 前日の夜、雪や路面の凍結の情報を得る。
2. 時間にゆとりを 時間にゆとりを持って行動しましょう。
3. 準備運動をしっかりと 体育や部活のときはストレッチやランニングで体を十分にあたためる。
4. 防寒具の着用を 帽子や手袋を着用しポケットに手を入れない。

## 1月30日「1年性教育講話」がありました！

講師：星の子助産院 坂谷理恵子助産師



二水生が一番知りたいことは「異性の心理」でした。



性を学ぶ視点として「生物的・身体的な性」、「心理的・心の性」、「社会・文化的な性（ジェンダー）」、「ふれあいの性」、「生殖の性」の5つを教えていただきました。



代表の男子生徒二人が妊婦体験をしました。生徒からの感想には、「将来、奥さんが妊娠したら優しくいたわりたい、大切にしたい」とありました。



～生徒の感想より～  
「今まで同性を好きになる人や、自分の性に違和感がある人は自分とは関係ない特別な人たちだと思っていたが、色々な人がいて、一人ひとり違っていいと思えるようになった。」